

ARIBからのお知らせ

「MMACフォーラム講演会2009」開催のお知らせ

マルチメディア移動アクセスフォーラム（会長：齊藤忠夫、以下MMACフォーラム）では、マルチメディアを「いつでも、どこでも」取り扱うことができ、光ファイバ等とシームレスな接続が可能で、持ち運びできる超高速・高品質な無線アクセスシステムであるマルチメディア移動アクセス（MMAC）の開発を目標として、調査研究、システム仕様検討、実証実験、情報交流及び普及啓発活動等を行っております。

このたびMMACフォーラムでは、無線アクセスシステムの可能性を広く知っていただき、MMACの一層の活性化に役立てられるよう「MMACフォーラム講演会2009」を開催いたします。ぜひご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成21年2月12日（木） 13：00から17：30まで  
明治記念館「富士の間」東京都港区元赤坂2-2-23
- 2 場所 （東京メトロ 青山一丁目駅(2番出口)から徒歩6分、またはJR 信濃町駅から徒歩3分)
- 3 実施機関  
主催 マルチメディア移動アクセスフォーラム  
後援 社団法人 電波産業会  
協賛 IEEE東京支部
- 4 講演
  - (1) ワイヤレスブロードバンドの動向（仮題）  
総務省 竹内芳明氏
  - (2) IEEE802.11の動向  
日本電信電話株式会社 眞部利裕氏
  - (3) ECMAにおけるミリ波無線規格標準化動向  
パナソニック株式会社 高橋和晃氏
  - (4) 広域ユビキタスネットワークの動向  
日本電信電話株式会社 加々見 修氏
  - (5) 無線アドホックネットワークの医療応用  
横浜国立大学 河野隆二氏

- (6) 周波数利用効率向上を目指す新たな変復調技術研究の必要性と一例のご紹介

早稲田大学 太田現一郎 氏

- 5 参加者 電波の利用者、電波に関連する産業界及び一般の方々 250名  
6 参加費 無料（事前登録制）  
7 申込先 ARIBホームページ（<http://www.arib.or.jp/>）の「講演会等開催案内」からお申し込み下さい  
8 問合せ先 社団法人電波産業会内 MMACフォーラム事務局 難波、赤堀  
TEL (03) 5510-8594 E-mail mmac2009@arib.or.jp

第72回規格会議で承認された標準規格等の電子ファイルの提供について

平成20年12月12日に開催された第72回規格会議で承認された標準規格5件(改定)及び技術資料3件(改定)の電子ファイルをホームページにアップロードしましたのでお知らせいたします。

今回アップロードされたのは、以下の標準規格及び技術資料です。

- (1) IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System 標準規格及び技術資料 (ARIB STD-T63 Ver.7.10及びARIB TR-T12 Ver.7.10)
- (2) デジタル方式自動車電話システム標準規格 (RCR STD-27 M版)
- (3) 第二世代小電力データ通信システム/ワイヤレスLANシステム標準規格 (ARIB STD-T66 3.3版)
- (4) 狭域通信 (DSRC) システム標準規格 (ARIB STD-T75 1.5版)
- (5) デジタル放送用受信装置標準規格(望ましい仕様) (ARIB STD-B21 4.7版)
- (6) 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 (ARIB TR-B14 3.8版)
- (7) BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料 (ARIB TR-B15 4.6版)

電子ファイルのダウンロードが初めての方は、以下のページの注意事項等を確認の上、行って下さい。

[http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku\\_tushin/index.html](http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku_tushin/index.html)

ダウンロードリスト（一覧表）へのリンクも、上記ページに張られています。

## ARIBの動き

第147回業務委員会が開催される

第147回業務委員会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時：平成21年1月14日(水) 午後2時から3時40分まで
- 2 場所：当会第2会議室

### 3 議事概要：

次の事項について事務局から報告・説明がありました。

- (1) 平成21年度総務省所管予算（案）の概要
- (2) 平成21年度税制改正案の概要
- (3) ITS-SAFETY2010公開デモンストレーション
- (4) 3.9世代移動通信システム等の導入に係る一部答申
- (5) 高機能携帯電話に対するEU関税
- (6) 当会の活動状況

## 電気通信・放送行政の動き

### 平成21年版情報通信白書の表紙絵及びコラムの公募について みんなで作る情報通信白書コンテスト (平成20年12月19日総務省報道発表)

総務省では、情報通信分野についての関心を高めるとともに、ユビキタスネット社会実現に向けた総務省の取組に対する国民の理解を得るため、初の試みとして、平成21年版情報通信に関する現状報告（情報通信白書）の表紙絵及びコラムを公募することとしました。

採用された表紙絵及びコラムは、情報通信白書に掲載するとともに、総務大臣賞をはじめとする表彰を行います。

#### 1 公募の趣旨

「情報通信に関する現状報告（以下、「情報通信白書」という。）」は、我が国の情報通信の現況、情報通信の政策の動向について、広く国民の理解を得ることを目的として、総務省が昭和48年から毎年作成しています。

平成21年版情報通信白書については、平成21年7月頃に公表を予定していますが、情報通信白書の表紙絵及びコラムの公募を実施し、「読者参加型」の白書とすることにより、国民の皆様が情報通信をより身近に感じていただくと共に、情報通信についての関心を高める契機とすることで、ユビキタス（※）ネット社会の実現を後押ししたいと考えております。

（※ユビキタス：いつでも、どこでも、何でも、誰でもネットワークに簡単につながる環境のこと）

#### 2 表彰

上記の趣旨に基づき、情報通信白書にふさわしい作品を選定する予定です。

### (1) 表紙絵

最優秀賞	1点	賞状 記念品
優秀賞	1点	賞状 記念品
佳作	4点	賞状 記念品

最優秀賞を受賞した作品は、総務大臣賞を贈呈の上、平成21年版情報通信白書の表表紙の絵に、優秀賞を受賞した作品は裏表紙の絵に、それぞれ使用する予定です。

また、佳作に入賞した作品は、平成21年版情報通信白書の中表紙等に使用する予定です。

### (2) コラム

下記の部門において選定する予定です。

小・中学生の部	優秀賞 2点	感謝状 記念品
一般の部（高校生以上）	優秀賞 4点	感謝状 記念品

優秀賞を受賞した作品には、平成21年版情報通信白書のコラムとして使用する予定です。

## 3 主催

総務省

## 4 審査方法

総務省が選任する審査委員が審査を行います。審査委員は、情報通信やデザイン等の専門家で構成する予定です。

## 5 スケジュール(予定)

平成21年3月27日	応募締め切り（当日消印有効。コラムについては電子メールでの応募は当日到着分までとします。）
平成21年4月	入賞作品の選定
平成21年7月	発表（平成21年版情報通信白書の公表と同時に総務省のホームページ等で公表） 受賞者には直接通知（落選者には通知しません）

## 6 個人情報の取扱い

応募の際にご提供いただいた個人情報については、選考及び本賞に関する通知以外には使用しないこととし、平成21年9月27日をもってすべて廃棄します。

また、個人情報保護法等の個人情報保護に関する関係法令を順守し、個人情報の安全な管理に努めます。

なお、表彰状を贈呈する方の個人情報については、本人の了解を得た上で、氏名・所属等を公表することとします。

応募にあたっての注意事項等の詳細については、下記URLの総務省報道資料をご覧ください。

<[http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081219\\_7.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081219_7.html)>

## 編集後記

---

去年のクリスマスに、どういう訳か拙宅にも数十年振りにサンタがやってきて、運動ができる某大ヒットゲーム機を置いて行きました。こんなものナンチャッテスポーツじゃないかと初めはバカにしていたのですが、やってみると結構面白くて、気がつくとも私も毎日のように遊んでいます。

普段いかに運動不足であるか、改めて思い知らされていますが、それにしても、単純な機構でこんなに面白い機械を創りだした人たちには頭が下がります。こういうアイデアを出す人、生かす人がもっと輩出すれば未曾有の不況も何とかなる筈ですが、それがなかなか難しい問題ですね。私もせめて、余計な一言で人のアイデアを潰したりしないよう口を慎んでいきたいと思います。

(tss)

[ページの先頭に戻る](#) ▲